

勇者と姫とお母様!?!の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	勇者と姫とお母様!?!の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	勇者と姫とお母様!?!を読んだことのある20代～40代の男女7名
調査期間	2025年3月27日～2025年3月28日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/yus-yatohimetookaasama/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 勇者と姫とお母様!?!を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	4人
30代女性	1人
40代男性	0人
40代女性	1人

Q2: 勇者と姫とお母様!?!の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

シリアスとコミカルのバランスが良くて作者のセンスがいいと感じました。ストーリーコンセプトがすごくいいですね。あまり想像したことなかったコンセプトですが、確かにおもしろい設定だなとこれもセンスの良さを感じました。しかし、感情の爆発からの展開が面白くて笑ってしまいました。絵もかわいらしくていいと思います。この作者さん、この作品を読んで他の作品も読んでみたいくなりました。

王道の展開としては魔王を倒した勇者と姫が結ばれるのを、なぜか年上で肉親の母親も結ばれるという馬鹿ぽさ

と、それにドキドキ感をまぜたような感じが笑いも誘いつつも、イラストのレベルが高く、ちゃんと描写で効果的なアレやコレやアンナコトも見事に描かれており、見事に融合された作品として評価はとても高いです。

窮地に立たされているときに偶然通りがかった勇者に助けられ、そのお礼として姫は彼と結婚することになったものの、そこには尊敬するお母さまからのサービスもついてきたところが面白かったです。動揺する姫とは反対に、これも母として娘に教えてあげられることの一つといった感じで、終始和やかな表情で佇むお母さまが、実は自分も楽しみたかっただけなのではないかと思わせるところに、クスリと笑えました。

勇者と姫という王道ファンタジーの組み合わせに「お母様」という異色の存在が加わることで、予想外の展開が楽しめる作品です。お母様の圧倒的な包容力と意外な強さが物語にユーモアと温かみを加えており、単なる冒険譚では終わらない魅力があります。ファンタジー要素と家族愛が絶妙に絡み合い、読後には心がほっこりと温くなる作品です。親子の絆や愛情がテーマに織り込まれている点も印象的でした。

勇者が姫と王妃を魔族の残党に助け出され、姫が勇者に嫁ぐところからストーリーが始まり、王妃である母と姫である娘と勇者の入り乱れる関係がドキドキしてしまう漫画でした。ファンタジー要素を掛け合わせているところが、ちょっと変わった漫画を見たい人にはおすすめてはいいでしょうか。絵のタッチも丸みがあって見やすいです。

作品の軸となるのは、勇者に命を救われた姫との純愛ラブストーリーです。しかし、そこに母親という要素が加わる事によって関係性に複雑さが増す事になります。

通常であれば、修羅場となってもおかしくない場面ではありますが、姫の純真無垢な性格とコミカルな発想が後に尾を引かずに楽しめる話の流れとなっています。

キャラクター描写も秀逸で、勇者の誠実ながらも男らしい一面や姫のピュアで愛らしい姿、母親の母性溢れる穏やかな性格など、それぞれの場面を盛り立てるキャラクター設定の深掘りが非常に上手くできている作品だと思います。

ファンタジー作品といえば、勇者とお姫様が恋に落ちる展開がお馴染みですが、この作品はそこにお母様も加わるといって衝撃的な展開で楽しませてくれます。血の繋がりのある三角関係がいったいどうなっていくのか、終始ワクワクしながら読める作品なのでおすすめてです。姫もお母様も美しく、勇者にとっては両手に花という言葉がまさにピッタリの環境で羨ましくなりました。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス